

## 祝辞

本日の卒業証書授与式にあたり、PTAを代表いたしまして、ひとことお祝いの言葉を申しあげます。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

そして、保護者のみなさま、本日は誠におめでとうございます。

また、この3年間、PTA活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

晴れの卒業式を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げますと共に、今後のお子様の健やかなご成長をお祈りいたします。

また、ご来賓のみなさま、地域のみなさま、本日はお忙しい中、ご臨席賜りまして、誠にありがとうございます。いつも子どもたちの安全安心のためにご尽力いただいております。この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。そして、それぞれの進路で新たなスタートをきる子どもたちを、これからも温かく見守ってくださいますよう、お願いいたします。

改めまして、卒業生のみなさん、本日は本当におめでとうございます。今日、この良き日にみなさんにお伝えしたいことがあります。それは「楽しむ」ということです。

みなさんが楽しいときってどんなときですか。

心がドキドキ、ワクワクするときはどうですか。

新しいものを見て、自分の知らないことを知る。

自分が望んだことが希美通りになつているとき、好きなアーティストのライブに参加しているときや、やりたいことを思いっきりやれているときは、本当に楽しくないですか。

では、逆に楽しくないときはどんなときですか。

めんどくさいなーと思つているとき。

やりたいことを我慢して、やりたくないことをやっているとキツく楽しくないですよ。

では、それは誰が決めていると思ひますか。

みなさんのご両親やおうちの人ですか。それとも先生ですか。

誰が決めているか。

それは、みなさんの心が楽しいことと、楽しくないことを決めています。

どうですか。楽しいのと、楽しくないのはどちらがいいですか。

どうせなら、楽しいほうがいいですよ。

決めているのが心であるならば、その心を変えていけば、常に楽しめるようになると思ひませんか。

実は、人間の心というのは楽しくないことでも楽しめるような心に育てあげることが出来ます。ただ、待つても誰も育ててくれません。育てるのは自分自身です。

まずは自分が本当にやりたいこと、叶えたい夢、実現したい希望、そういったものができれば、心の真ん中に芯ができます。その芯を持って、今やらないといけないことに一生懸命取り組むことで、心が少しずつ育ってきます。そうすることで何が起こるか。

それは、様々な困難が目の前に現れてきます。しかも、乗り越えるたび、どんどん、どんどんやってきます。

残念ながら、世の中は楽しいことばかりではありません。つらく苦しいこと、失敗すること、怒られること、困難なできごとにいっぱい遭遇します。そんな苦しいことが目の前にやってきたときこそ、心を育てる最大のチャンスです。

苦しいことがやってきたら、逃げずに立ち向かってください。立ち向かって乗り越えることで、心が育っていきます。

そして、みなさんの心を育てようと更に苦しいことがやってきます。しかし、やってきた困難をどんどん乗り越えていくと、みなさんの心もどんどんと育ちます。

人のせいにせず、回りの環境のせいにせず、自分の心に芯を持って、心をみなさん自身で育ててみてください。そうすることで、みなさんの感性が磨かれていきます。

楽しくないことでも楽しむことができる。

苦しいことでも乗り越えることができる。

そして、楽しいときには思いっきり楽しみ、他人の苦しみや悲しみを理解できる、そんな強く優しい心を持つことができるようになると思います。

みなさんの憧れの人や、尊敬する人、ああいう人になりたいなあと思う人をよく見てみてください。困難を一度も乗り越えていない人は1人もいません。

そして、そういった人は、人よりも何倍も多くの困難を乗り越えていると思います。

これから始まる新生活では、思い悩み、様々な壁に突き当たることもあるでしょう。でも、それは、みなさん自身が本当に楽しいこと、やりたいこと、人生の目的、目標を発見するために必要なことですし、自分自身が本当に誇りを持って生きていくために必要なことばかりですから、下を向かず、しっかりと前を向いて一歩ずつ進んでいってください。そして、いつでも、どんなときでも楽しめる心を育ててください。

最後になりましたが、本日まで深い愛情をもって子どもたち一人ひとりにご指導くださいました校長先生をはじめ、諸先生方に敬意を表しますと共に、心より感謝申し上げます。

そして、卒業生〇〇〇名のみなさんの輝ける未来と、ご来場のみなさまのご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、おめでとうございます。

令和〇〇年〇月〇〇日

高松市立〇〇中学校 P T A 会長 △△ △△